

第 53 回 神奈川県中学校総合体育大会

第 64 回 神奈川県中学校バスケットボール大会

横須賀ブロック予選 開催要項

- 1 目的 本大会は、スポーツの止まない発展を図り、体育文化の向上を期することを主たる目的とする。の総合体育大会を通じて、生徒たちが正しい競技の経験により公正に行動し、進んで規則を守り、お互いに協力して責任を果たすなどの社会生活に必要な生活態度を身につける。そして、スポーツを愛好し、余暇を有意義に活用する習慣を養い、体力・気力の充実した心身ともに健康な中学生の育成に努めようとするものである。
- 2 主催 神奈川県中学校体育連盟 横須賀ブロック中学校体育連盟
横須賀ブロック公立中学校校長会 横須賀市中学校体育連盟
三浦市中学校体育連盟 逗葉地区中学校体育連盟
- 3 主管 横須賀ブロック中学校体育連盟バスケットボール専門部
- 4 後援 横須賀市教育委員会・三浦市教育委員会・
逗子市教育委員会・葉山町教育委員会
- 5 期日 及び 会場
令和元年 7月 6日(土) 横須賀市総合体育館(横須賀アリーナ)
7月 7日(日) 横須賀市南体育会館
7月 13日(土) 横須賀市西体育会館
7月 15日(月) 横須賀市西体育会館
7月 20日(土) 三浦市総合体育館(潮風アリーナ)
7月 21日(日) 逗子市立体育館(逗子アリーナ)
7月 23日(火) 逗子市立体育館(逗子アリーナ)
- 6 参加資格 (1)横須賀市中学校体育連盟、三浦市中学校体育連盟、逗葉地区中学校体育連盟のいずれかに加盟の中学校に在籍し、学校長が参加を認めた者。
※各校大会出場承諾書一覧表(専門部保存)
※保護者の大会出場承諾書(各学校保管)
(2)顧問が引率および役員として参加ができる学校の生徒。
(3)合同チームの参加については、「神奈川県中学校体育連盟合同チーム規定」により、それぞれの校長が承認した場合に限る。
- 7 参加制限 (1)1校、男子・女子各1チーム15名編成とする。
(2)ユニフォームの違う選手は出場不可とする。
- 8 引率者・監督・地域指導者(コーチ) (1)参加生徒の引率並びに監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員に限るものとする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、横須賀ブロック中学校体育連盟並びに神奈川県中学校体育連盟に提出する。なお部活動指導員は他校の引率者並びに依頼監督にはなれない。
(2)地域指導者(コーチ)については、ベンチ入りを認める。
- 9 大会申し込み 別紙申込用紙に必要事項を記入し、大会当日までに競技役員に提出すること
- 10 競技方法 トーナメント 決勝リーグ方式
※ただし、リーグ戦で同じ順位になった場合は次のように決定する。
1) 2チームが同じ順位の場合
対戦相手に勝ったチームを上位とする。
2) 3チームが同じ順位になった場合
当該3チームの得失点差で決定する。
例) A100-B55 A90-C85 A120-D75 B100-C85 B75-D80 C65-D55
全勝でAが1位。B、C、Dどうしの対戦したゲームの結果で順位を決定する。
- | チーム | 試合数 | 勝ち数 | 負け数 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 | 順位 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|
| B | 2 | 1 | 1 | 175 | 165 | 10 | 2 |
| C | 2 | 1 | 1 | 150 | 155 | -5 | 3 |
| D | 2 | 1 | 1 | 135 | 140 | -5 | 4 |
- B、C、D間の得失点差によりBが上位となる。
C、Dは得失点差がともに同じであるが、C-D間の対戦成績によりCが上位。
- 11 競技規則 現行日本バスケットボール協会規則(中学生用)とする。
また、ローカルルールとして、1回戦は各クォーター8分、クォーター間2分、ハーフタイム10分、試合前7分で行う。それ以降は通常通りの時間で行う。
- 12 表彰 男女とも1位~4位になった4チームを表彰する。
- 13 県大会 上位の男子2チーム、女子2チームがそれぞれ県大会に出場できる。